

◆◆◆ 平成26年 第4回臨時会議案等処理結果 ◆◆◆

第号	件 名	議決結果
議案第71号	平成26年度糸満市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第72号	平成26年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第73号	平成26年度糸満市介護保険特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第74号	平成26年度糸満市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	〃
議案第75号	平成26年度糸満市土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第76号	平成26年度糸満市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第77号	糸満市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第78号	糸満市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について	〃

◆◆◆ 平成26年 第5回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

第号	件名	議決結果
議案第79号	平成26年度糸満市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第80号	平成26年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	〃
議案第81号	平成26年度糸満市介護保険特別会計補正予算（第3号）	〃
議案第82号	平成26年度糸満市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第83号	平成26年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計補正予算（第1号）	〃
議案第84号	糸満市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	〃
議案第85号	糸満市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例の一部を改正する条例について	〃
議案第86号	糸満市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	〃
議案第87号	糸満市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第88号	糸満市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	〃
議案第89号	糸満市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について	〃
議案第90号	財産の取得について（糸満市立学校ICT環境整備事業）	〃
議案第91号	建設工事委託に関する協定の変更協定について（糸満市公共下水道糸満市浄化センター建設工事）	〃
議案第92号	市の境界変更について	〃
議案第93号	豊見城市の公共下水道を糸満市の住民が使用することの協議について	〃
議案第94号	糸満市公共下水道施設を豊見城市に区域外設置し、豊見城市の住民が使用することの協議について	〃
	平成27年度幼稚園園奨励費補助金に関する陳情	採択

議案番号	件名	議決結果
	糸満市法人立認可保育園長会からの要請書	採 択
	平成27年度福祉施策及び予算の充実について（要請）	〃
	軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情	〃
議員提出 議案第6号	軽度外傷性脳損傷にかかわる周知及び労災認定基準の改正などを要請する意見書の提出について	原案可決
	母子生活支援施設建設のための土地確保の支援願い（要請）	採 択
	糸満観光農園パークゴルフ場（18ホール）の存続についての陳情	〃
	糸満観光農園パークゴルフ場の存続についての陳情	〃
	船員税制（住民税）の減免に関する申し入れについて	継続審査
	住民の安全・安心を支える「国の出先機関の原則廃止」に関する要請書	〃
	住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能の充実を求める陳情書	〃
	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情書	〃
	「生活保護基準引き下げ」中止を政府に強く求めるとともに、「附帯決議」の内容を周知徹底し、申請権・受給権を保障し、申請拒否、就労強要、扶養強要などの「人権侵害」は行わないことを求める陳情書	〃
	労働者保護ルール改悪反対を求める意見書の採択を求める要請書	〃
	議会基本条例制定について（陳情）	〃
	一般質問時の市当局の答弁の改善について（陳情）	〃
	早期の議会報告会開催について	〃
	「地方再生、地域の活性化に逆行する給与制度の総合的見直し中止」に関する要請書	審議未了

いとまん 市議会だより

第93号

平成27年3月5日発行

＝ 平成26年 第4回臨時会 第5回（12月）定例会 ＝



2月19日(旧暦の1月1日)

糸満漁港中地区の漁船に 掲げられた大漁旗

旧暦の文化が残る糸満市では、旧暦の1月1日に漁師が大漁や健康長寿、航海安全を祈願して色鮮やかな大漁旗を掲げる。





今回は3校(糸満、西崎、潮平小学校)が対象となっている(写真は糸満小学校コンピューター室)

第5回定例会

財産の取得について（糸満市立学校－ＣＴ環境整備事業）

糸満市立学校ICT環境整備事業において財産の取得を行うにあたり、その予定価格が2000万円以上となることから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求められた議案です。

平成26年第4回（11月）臨時会

第4回臨時会は、11月27日に開催されました。

同臨時会には、市長から平成26年度一般会計補正予算（第3号）などの議案8件及び報告1件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、ご参照ください。

平成26年度一般会計
補正予算（第3号）

本案は、歳入歳出予算の総額からそれぞれ1億2205万円減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ227億6982万円とするものです。主な補正の内容は次のとおりです。

• 衆議院議員総選挙費

1686万円

糸満市職員の給与に関する
条例の一部を改正する条例
についての制定について

本案は、行政職給料表を若年層を重点的に平均0・3

平成26年第5回（12月）定例会

パーセント引き上げ、自動車等を使用して通勤する職員で5キロメートル以上の通勤手当を引き上げること、及び勤勉手当の支給割合を一般職員については、年0・15月、再任用職員については、年0・05月それぞれ引き上げ、その一部を平成26年4月1日に遡及して適用すること等、所要の改正を行うため条例の一部を改正するための議案です。

平成26年度一般会計
補正予算（第4号）

本案は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億3202万円増額し、歳入歳出予算の総

糸満市放課後児童健全

育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

本案は、子ども・子育て支援新制度のスタートに向け、児童福祉法第34条の8の2の規定により、当該基準を定める必要が生じたので、条例を制定するための議案です。

額をそれぞれ232億185万円とするものです。主な補正の内容は次のとおりです。

- ・新しい公共交通検討事業

- 生活保護措置費

2億6300万円

- ・放課後児童クラブ開所時間延長支援補助金

200万円

- ・災害に強い栽培施設の整備事業

1163万円

・運動公園・体育施設機能強化事業

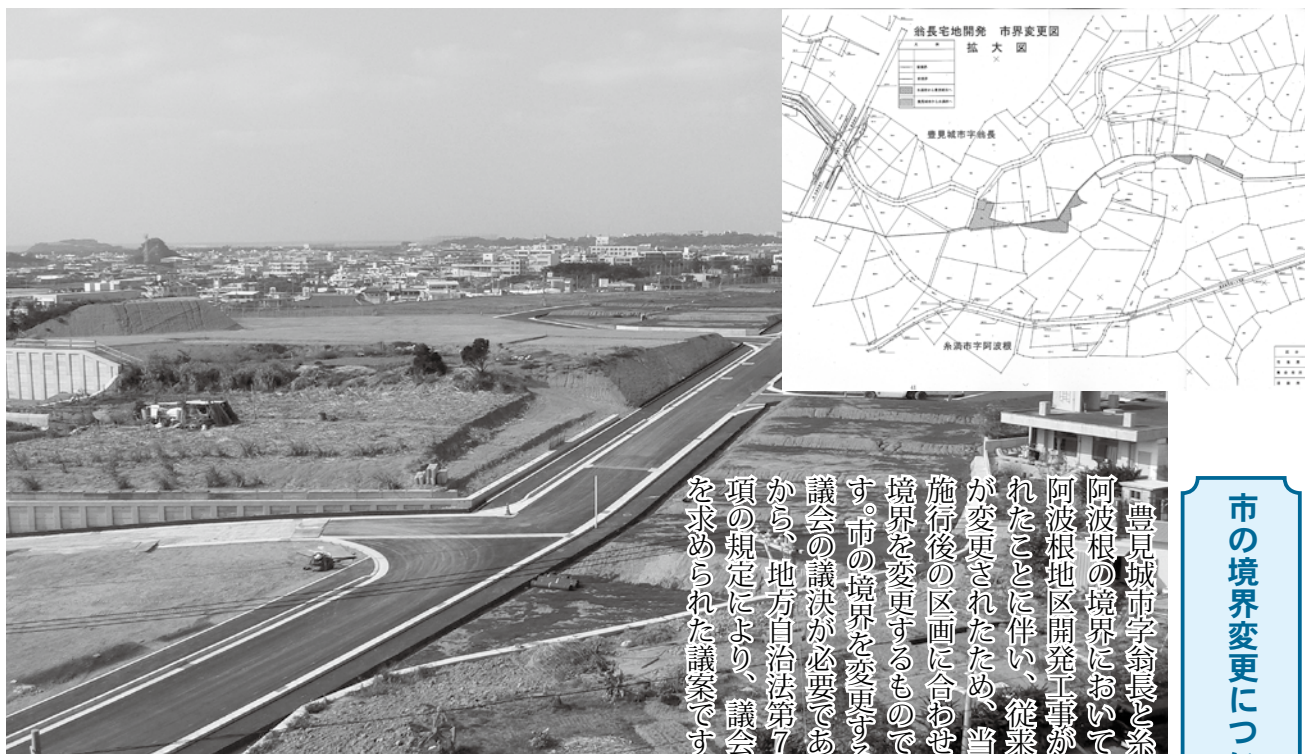
7
8
3
万
円

意見書

第5回定例会では1件の意見書を可決しました。

軽度外傷性脳損傷にかかわる周知及び労災認定基準の改正などを要請する意見書

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣



(開発工事が施行されている阿波根自衛隊宿舎付近)

豊見城市字翁長と糸満市字阿波根の境界において、翁長・阿波根地区開発工事が施行されたことに伴い、従来の地形が変更されたため、当該事業施行後の区画に合わせて市の境界を変更するものであります。市の境界を変更する場合、議会の議決が必要であることから、地方自治法第7条第6項の規定により、議会の議決を求められた議案です。

市の境界変更について

糸満市議会のホームページで 会議録検索や過去の議会だよりを閲覧できます

糸満市のホームページから糸満市議会のページを開くことができます。議会の役割や開催状況等についての情報を掲載しています。

また、過去の会議録（平成13年～）検索や議会だよりについても掲載されておりますので、ご利用ください。



市政をたず

一般質問

平成26年第5回定例会では、12月12日、15日、16日、17日の4日間にわたり、17人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧いただけます。

幼稚園での預かり保育の拡充について



砂川 金次郎 議員

4月から始まる子ども・子育て支援新制度に伴い、幼稚園児が放課後児童クラブ（学童）を原則利用できなくなり、降園後の居場所に懸念が生じている。そこで以下について伺う。①保育時間の延長。②夏休みなど長期休暇時の保育実施。③土曜日保育の実施。④給食（ケータリング等）の実施。

教育長 平成27年度において預かり保育は、兼城、糸満南、西崎、喜屋武の4園にて継続実施する。①現在の午後6時から午後6時30分まで、預かり保育時間を30分延長できないか検討中である。②平成27年度より、夏期は30分の時間延長を検討中。冬期は年末年始の休暇を除き実施している。春期は修了式の日から3月30日までの間実施できない

か検討中、喜屋武は既に実施している。③現在実施している喜屋武以外での実施予定はない。④週3日へ提供日数を拡充し、全園児対象に学校給食またはケータリングの導入を予定している。

砂川 土曜日保育について、喜屋武以外での実施も検討できないか。

教育委員会指導部長 幼稚園が休園の中での実施となるため、職員の配置、安全安心な保育の保障、責任の所在等、クリアすべき課題は大きい。現時点では厳しいと認識している。



現在は喜屋武保育所と一体となっている喜屋武幼稚園

みなみ児童公園広場の整備について



浦崎 暁 議員

現地調査の実施状況について伺う。

建設部長 平成26年9月25日に現地調査を行い、現況の高さの確認や広場の3カ所を掘削し、舗装構成、水はけ状況等を確認した。広場周辺より中央部がくぼんでおり、水がたまりやすい環境になっている。表面のクレー舗装部分は赤土の配合が多く、長年利用されたことにより、クレー舗装が圧密され水の浸透性が低下している状況にある。

浦崎 この広場はさまざまな祭りやグラウンドゴルフ、子供たちの遊び場として利用されている。現在は砂が入り幾分か改善されているが、根本的な解決には至っていない。今後の整備についての考え方を伺う。



砂が敷かれたみなみ児童公園広場

建設部長 具体的な工法として、浸透性を改善するために表面のクレー舗装を一旦剥ぎ取り、そこに透水性の高い砂を投入する。それから西側の側溝に向けて勾配をつけ、水をはかすことを考えている。

浦崎 地域の方々からは、芝生を整備すればもっと利便性が高まるという要望もある。

建設部長 この公園はよく利用されているという状況がある。地域の要望が高い芝生整備の検討もしていきたい。

浦崎 管理の面も自治会側とよく協議をして、よりよい施設整備をお願いしたい。

消防長 ①平成20年3月に策定された計画で、県に問い合わせたところ具体的な取り組みは行っていないことである。



市民の安心・安全のために

大規模災害時に他県からの支援を受けにくい沖縄県では、消防広域化の必要性が高いと言われる。そこで何う。

①県消防広域化推進計画の現状。②県消防広域化推進協議会の現状。③南部地区での広域消防案の検討を再度呼びかける考えはないか。④豊見城市と相互補完を図るための協議の考えはないか。⑤消防庁が示した通報から消火開始までの目安となる6分30秒以内で到達できない地域はあるか。

②平成24年3月に解散した。③消防広域のメリットとして、住民サービスの向上、人員配置の効率化と充実、消防体制の基盤強化が挙げられる。一部事務や南部地区での広域など、できることから進めていくことは重要であり、引き続き呼びかけていきたい。④平成10年7月1日付で、相互補完を含む相互応援の実施に関する覚書を締結している。⑤三和地域のうち13集落と、西崎1丁目西側、西崎4丁目、西崎5丁目は6分30秒での放水は厳しい地域である。

上原 市民の安心安全のために消防の広域化はぜひ必要だと考えている。市町村の境界線が生命の境界線とも言われる。県全体での広域化が難しければ南部で、南部が難しければ隣接する豊見城市との協議を進めていただきたい。



上原 正次 議員

消防広域化・一元化と近隣消防署との協議について

糸満高校北側一帯の住宅環境及び防災等の対策について



山城 勉 議員

平成25年3月定例会において、平成25年度予定の狭隘道路委託調査業務の中で関係地権者と問題の解決に向けた話し合いを進めていきたいと答弁しているが、その後の進捗状況を伺う。

建設部長 平成25年度に県道糸満与那原線から南側の字糸満地域の、建築基準法第42条2項道路指定案の調査を完了している。調査結果を踏まえ、糸満高校北側一帯についても、新たに3路線の2項道路をふやして指定できないか、県と調整しているところである。

山城 2項道路に指定されると、建築基準法上で建物の建設は可能となるか。

建設部長 2項道路に2メートル以上接する敷地は建築が可能となるが、道路中心線から2メートル以上セットバックする必要はある。2項道路の指定完了後に関係地権者に説明をしていきたいと考えている。



2項道路の調整がされている道路（糸満高校校門横）

平成25年度に見通しは、**建設部長** 平成25年度に調査は完了しており、26年度中には県と調整を図りたい。

山城 当該地域は過去に2回ほど火災があり、消火活動も難航したと聞いている。防災上の問題もあり、空き家、空き地がふえている状況である。2項道路に指定され建物の建築が可能となると、地域住民から大変喜ばれると思う。この地域のよりよい住宅環境づくりに向け頑張っていきたい。



當銘 真栄 議員

市道潮平北波平線の 大雨時の冠水について

市道潮平北波平線の字阿波根542番地付近は側溝がきれいに整備されていなく、保栄茂からの雨水等がこの場所に集中し、道路が冠水し交通に支障を来している。近くの沈砂池も草木が生い茂り全く機能していない状況である。早急に対応する必要があると思うが、市の考えを伺う。

市長 本年7月に阿波根自治会から口頭で要請を受けている。現在、冠水している水を既存の排水路に流すため、堆積土砂の撤去と排水路まで導くための素掘りを行っている。今後は定期的に土砂の撤去を行い、冠水の防止に努めたい。

當銘 沈砂池の土砂を取り除く作業を定期的に行うということか。



県道82号線と県道7号線を結ぶ当該市道

経済観光部長 沈砂池だけではなく、既存の側溝に水が落ちていないという地形的な問題もあるので、水の道筋を妨げている砂利などの障害物を取り除くようにしている。パトロール等で状態の管理もやっけていき、その方法で対応できなければ施設の施工などを考えたい。

當銘 以前よりは解消されていると思うが、ちよつとした雨でも水たまりができるのが現状である。車はこの水たまりを避けるように反対車線に入り走っていく状況で、まだ完全には解消されていない。定期的に監視を行い、早目に問題が解消できるように頑張っていたきたい。



玉城 安男 議員

ふるさと納税の推進について

県内外の糸満市出身者や本市を愛する方々から本市へふるさと納税（糸満市ふるさと応援寄付金）が納められていると思うが、①平成24年度、平成25年度における県内外からの納付状況。②納付者にはどのようなサービスをしているか。③鳥取県の取り組みについて伺う。

市長 ①平成24年度は合計で20件、金額が198万円。平成25年度は合計で20件、金額が234万円となっている。

総務部長 ②本市では寄附額2万円以上を3項目に区分し、額に応じて2000円から6000円までの特典品を贈呈している。③寄附金額に応じてポイントが付与され、そのポイント数に応じて144種類のメニューから贈呈品が選択できる。実績として平成25年度は寄附件数が2万4198件、寄附金額が3億3606万円であり、都道府県で全国1位となっている。



12月よりクレジットカードによる支払いも可能となった

玉城 平成24年度から25年度にかけて緩やかにふえてきてはいるが、もう少しピーアール等、工夫してはどうか。

総務部長 本年9月から県内で初めてインターネットでの寄附申し込み、贈呈品選択、さらにクレジット払いもできるようにし、積極的に取り組んでいるところである。

玉城 地元、糸満市の特産品を贈ることでも本市のピーアールにもなる。ぜひ鳥取県など先進地の取り組みを見習い、ふるさと納税を充実させていきたい。



金城 敦 議員

高嶺小学校の移転について

教育長はこれまで学校の移転問題は大きな課題ではあるが、南山城跡保存調査事業の進展を見ながら検討したいと答弁している。しかし、南山の歴史的価値が認められるまで事業の進展を待っている10年から20年かかるのではないかと思う。子供たちが安心・安全に学校生活を送れるよう早急に校舎を建設する必要があると思うが、①校舎の建てかえ計画。②運動場の整備計画について伺う。

教育委員会総務部長 ①一部の校舎は築40年を超過し、耐震強度においても危険建物となっているので、今年度の第5回実施計画に新規要望を提出したところである。危険建物の早期改築に向け、引き続き努力していく。②校舎改築の際、運動場に仮設校舎を設



老朽化への対応が求められている
(高嶺小学校校舎)

置する必要があるもので、その建築工事完了後に運動場と体育倉庫を含め整備することを考えている。

金城 高嶺小学校の運動場はとても狭い。今の場所では運動場を広げることとは無理だと思うので、南山城跡の保存とは別に学校移転を先に計画する考えはないか。

教育委員会総務部長 南山城跡の国指定に向け、今後、国や県と調整していくが、その中で学校移転の問題も出てくると思う。その段階で移転については協議していきたい。

金城 南山城跡を復元し、市の観光拠点とするためにも学校移転を推進してもらいたい。



西平 賀雄 議員

市営大型駐車場の建設について

①糸満漁港中地区の北側にある臨港道路背後の海面を埋め立て造成してできた空き地に市営大型駐車場を建設する必要があると思うが市長の見解は。

②市営大型駐車場に隣接して海の文化資料館を建設する考えはないか伺う。

市長 ①当該用地については、竣工認可及び新たに生じた土地の確認は行われていないため、今後竣工認可に向けて事務手続が行われるものと考えている。

企画開発部長

②類似する施設として糸満海人工房資料館がある。また県水産海洋技術センター跡地にウミンチュ文化を含めた市の観光情報発信の拠点施設、市文化・平和・観光センターの建設に取り組んでいる状況にあり、あわせて施設機能を補完する駐車場



用地の活用に期待がかかる

の整備を検討している。新たな海の文化資料館の建設予定はないが、既存施設や観光情報発信施設でその機能が一部補完できると理解している。

西平 字糸満の発展のためにも当該埋立地に駐車場をつくるべきだ。駐車場を確保することによってイベントもできる。また白銀堂と山嶺毛を生かすためにも、ぜひその方向で進めていただきたい。

副市長 市文化・平和・観光センターの駐車場として県水産海洋技術センター跡地は当然であるが、臨港道路背後の埋立地についても緑地帯と駐車場ということで関連施設として整備していきたい。



菊地 君子 議員

北当銘原線の道路陥没について

与那嶺原橋を通る北当銘原線の梅雨時期の大雨による道路陥没について、改善要求をしてきたが、その進捗状況について伺う。

建設部長 市道北当銘原線の道路陥没は、平成26年5月9日ごろに発生した大雨の影響で隣接する報得川が増水したため、雨水が間知ブロック式の護岸基礎部分の土砂を洗い流し、間知ブロック式護岸の一部が滑動したのに伴い、隣接する市道の陥没が生じた。そのため、市は直ちに河川管理を所管する県の担当者へ河川及びそれに伴う道路災害の報告と早期の復旧をお願いした。現在、県は公共施設災害復旧事業として国の災害査定



復旧工事が行われている
与那嶺原橋付近

定を終えており、河川及び道路復旧工事を来年3月末完成予定で工事契約締結の準備を進めているところである。

菊地 この護岸の復旧についてはこれまでと同じ工法をとると、また何力所かで崩落、陥没が起きてしまうと思うが、どのような工法をとるのか。

建設部長 県に問い合わせたところ、間知ブロック自体は同じ工法であるが、間知ブロックの基礎部分を補強する根固めブロックを設置することである。

菊地 北当銘原線の陥没によって通行ができないという農家の声もあるので、早急に改善していただきたい。



長嶺 一男 議員

子ども・子育て支援 新制度に伴う対応方 について

①県内で特例的に認められてきた「幼稚園の学童利用」は新制度導入後どうなるのか。②特例が認められなくなった場合の対応策を伺う。

市長 ②本市は保育所の整備がおくれていることから、全ての児童が保育を受けることができず、入所待機児童が発生している。抜本的な対策としては、5歳児の保育枠を拡大することが必要だと考えていることから、今後、平成29年度までの待機児童ゼロに向けて認定こども園や保育所の整備による定員枠拡大を加速していく計画である。その整備が進むまでの間は市の単独事業として幼稚園教育時間終了後に現在の放課後児童クラブにおいて、これらの児童を預かる方法を関係者と調整

新制度開始後の5歳児保育
について報じる新聞記事

の上、確保していく。

福祉部長 ①4月から子ども・子育て支援新制度のスタートに伴い、国庫補助特例が終了するが、先日、沖縄県はこの特例の延長を申請しないことを表明した。したがって幼稚園児が国庫補助制度により放課後児童クラブを利用することはできないものと思われる。

長嶺 対応策については、いろいろと検討されているようである。4月スタートとなるとあと3カ月しかないもので、ひとつスピード感を持って保護者の心配事がなくなるように、1人たりとも救済漏れがないように全力を尽くしていきたい。



新垣 安彦 議員

潮平地域の冠水対策 について

潮平地域の冠水対策についての進捗状況を伺う

市長 白川排水区域は、上流側で宅地開発が進み、ボックスカルバート設置時における諸条件が変化したこと、排水能力に不足が生じたことを考えている。そのため排水能力の改善、向上させる対策として、雨水流量の解析や流域を分域する業務を委託している。進捗状況は、現地調査等が完了し、雨水解析を行っている。

新垣 調査結果を受けて今後の計画と流れはどうなるか。

水道部長 委託業務の中では、分水を考慮しており、平成27年度にバイパスの基本設計、平成28年度に実施設計、平成29年度に工事を予定している。

新垣 au前の冠水対策につ



新垣 安彦 議員



工事が終了した潮平小学校交差点付近

いてはどのように考えているか。

水道部長 排水能力が足りないということはわかっている。ので、新たなボックスカルバートを設置したい。

新垣 潮平小学校交差点付近の道路冠水については今までどのような対策を講じてきたか。またどういうふうに進めていくのか。

建設部長 道路部分を全体的にかさ上げする工事を進めており、工事工期内である12月24日までは、工事が全て終わる予定である。

新垣 冠水対策は、水道部と建設部が一体となった形で取り組むことによって、解消されていくと思うので全力で取り組んでほしい。



大田 守 議員

幼稚園への給食導入 について

平成27年度から全ての幼稚園で導入される給食についての趣旨を伺う。

教育長 1つ目に、14時降園が可能となることで時間的ゆとりの中で午前保育が充実することが期待できる。2つ目に、ともに食することの教育的効果が期待される。3つ目に、14時降園でパート就労や介護等が可能となり、支援につながることを期待できる。

大田 この給食は、給食センターから提供するのか。

教育委員会指導部長 1園は、隣接する保育所で賄い、3園は、給食センターから提供する。残りの6園については、ケータリング会社等を利用して提供を図る予定である。

大田 給食費の値段は、給食センターとケータリングは同じ値段になるのか。



糸満市立学校給食センター

教育委員会指導部長 給食センターについては、昨年度の実績から1食187円。ケータリング会社では、294円を予定している。

大田 この差額については、糸満市が援助するのか。

教育委員会指導部長 市民への公平な負担と適正な価格あるいは保育料との関連等も踏まえて関係課と調整を図りながら検討して判断していく。

大田 市内の園児、そして保護者は、この園に入園すれば給食費が安い、この園に行けば高い、そういった不公平さを出してはいけない。ぜひとも新年度の予算の中でしっかりと、調整をお願いしたい。



金城 悟 議員

通学路の安全確保について

県営浜川団地角へ子供たちの通学路のため横断歩道を設置する考えはないか。

市民健康部長 国道への抜け道となることや同団地に隣接している保育所があること。また、潮平小学校などへの通学路となっていることから通勤、通学の時間帯においては車両の通行が多く、その中の子供たちが学校に通学している様子が確認できた。御質問の横断歩道設置については、糸満警察署へ要望がある旨を説明し、調整していきたい。

金城 警察に相談ということでは説明があったが、糸満市では受け付けないで警察のほうに連絡をして、要請を持つていくということか。

市民健康部長 横断歩道については、規制表示となる。その場合、交通規制の公安委員



県営浜川団地北東側に位置する当該通学路

会等の許可が必要であるため、糸満署と調整するということがある。設置については、優先順位があるので、要請したからといってすぐにできるということではないが、できれば浜川団地の自治会、また子供の通学の安全であるので、関係小学校のPTA連名で、なるべく糸満市長宛てに出してほしい。

金城 カーブミラーの設置もできないか。

市民健康部長 地域の自治会、学校関係者、PTAの連名で市のほうに陳情を出してほしい。

金城 地域と学校と密に連携をとって、その要請書を糸満市に持つていくことにする。



国吉 武光 議員

糸満漁港ふれあい公園条例の一部改正について

供用時間は、20時半となっており、市民には大変利用しにくい時間帯となっている。供用時間を変更できないか。

経済観光部長 同形態のビーチ等、近隣市町村を調査したが、時間に関してバランスを崩すような設定ではないことから、現段階においては、変更は考えていない。

国吉 美々ビーチを活性化するためには時間の変更というのは必要だと思う。イベントをやるにしても、時間が20時半までということになると、イベントを持つてこようとしても、なかなかその中に組み込めない部分がある。供用時間の変更を

する予定があるのか確認する。

経済観光部長 近隣ビーチの営業時間ですが、豊見城市が20時、波の上ビーチが21時、あざまさんビーチが18時、きらきらビーチが19時というところで、糸満市のほうが長く営業している状況である。

国吉 市民の福利厚生を考えたときに、どうしても時間帯というのは22時までに変更をお願いしたい。

経済観光部長 どういう取り組みができるのか指定管理者と協議をしていきたい。



美々ビーチいとまん

南山城跡について



伊敷 幸昌 議員

①城壁はどの程度残っているか。②城壁に繁茂している樹木等を伐採・清掃して南山城跡としての価値を高める必要があると思う。その計画はあるか。③城跡内にボランティアクラブという立札があるが、どのような組織か。どのような活動をしているか。
教育委員会総務部長 ①城壁は北東側斜面の崖部で一部石垣が残っているのが確認されており、今後樹木等の伐採作業を進め、再確認をする予定である。②城壁に繁茂する樹木については、石垣の保存に影響を与えることから、可能な限り伐採を行い、保存管理に努めていきたい。③正式名称を学習支



石垣に絡まるようにして生えている樹木

援ボランティア「南山会」と言い、校区内の有志約20名で構成されている。活動内容は学校及び周辺の環境整備、花壇等の美化活動及び学習支援等を行っている。

伊敷 草刈り、清掃等は年何回行っているか。
教育委員会総務部長 年何回

とか定期的な清掃管理は行っていないが、発掘調査事業の中で随時清掃を行っている。また、特に雑草が繁茂しているという場合については、文化財作業員と職員も含めて随時清掃活動を行っている。
伊敷 計画的に清掃していかないと、せつかくの観光地が台なしになる。現場を見ながら、計画的にやってほし

老人ホーム入所待機者の解消について



新垣 新 議員

①本市の待機老人と呼ばれる方の実態数を把握しているか。②待機老人と呼ばれる問題で新年度からの改善策と取り組みについてどうなっているか伺う。

福祉部長 ①特別養護老人ホームへの入所を待っている方を待機者と呼んでおり、平成25年10月に県が行った調査では、糸満市の待機者は39名となっている。②今年度からごみ出しや買い物、内服の声かけなどの簡易的サービスを支援する元気な高齢者を登録し、地域で見守りを進める生活応援隊モデル事業を実施する。また、認知症高齢者対策として本人や家族の相談などを受け、医療や介護サービスの連携や見守りを行う認知症サポーターの養成を行い、支援をしている。



新屋敷公民館隣、小規模多機能型居宅介護事業所「かじまやあぬ花」

新垣 国と県は連携していると思うが、県から市町村に待機老人を解消するための指針等の説明はあるか。
福祉部長 厚生労働省は自宅で暮らす高齢者が短期入所し、介護や看護を受けるショートステイの受け入れを拡大させる方向である。それに関して本市で12月1日に小規模多機能型居宅介護事業所という施設がオープンした。介護が急に必要になった方や認知症の方も対応できることなので状況を見ていきたいと思う。

市民への市税、国保税、介護保険料、水道料金の課税について



比嘉 譲 議員

他市町村と比べて高いという声をよく耳にする。そこで伺う。①他市町村との比較。②市民への周知説明はどのようにされてきたか。

総務部長 ①個人市民税と固定資産税は法律や国の基準に基づき同じ数値、税率で算定している所以他市町村より高いということにはならないと考えている。②窓口や電話対応等で周知を行っている。

市民健康部長 ①国保税は3種類の税が4方式の構成で課税され、それぞれ税率等が異なっており一概に比較できないが平成24年度の調定額で比較すると県内11市中8番目である。②他市町村との比較については周知を行っていない。
福祉部長 ①介護保険料につ



糸満市ホームページ

いては65歳以上の方の基準額で比較すると11市中3番目に高い保険料となっている。

水道部長 ①家事用の基本料金は11市の中で4番目に安い水道料金となっている。②他市との比較についての説明及び周知は行っていない。

比嘉 市民に事実関係を説明し御理解をいただくという努力も、議員の責務であるし職員の責任ではないかと考える。市民にとって糸満市の現状を知ることとは大きな関心事である。これらを一覧表にして市民に分かりやすく説明をしていただきたいと思います。

総務部長 1つにまとめてホームページ等で紹介できないか検討していきたい。

請願・陳情について

市の行政に対し、市民は要望等を市議会に行うことができます。これを「請願」「陳情」といいます。議員の紹介が必要なものを「請願」、必要のないものを「陳情」といいます。請願・陳情の提出について、記入すべき事項は以下のとおりです。

1. 提出年月日
2. 宛名は糸満市議会議長名
3. 請願（陳情）者氏名（押印必要）
4. 請願（陳情）者住所及び連絡先
5. 紹介議員氏名（押印必要）・{請願のみ・陳情については必要ありません}
6. 件名（〇〇〇に関する請願（陳情）書、等わかりやすい件名をお願いします）
7. 本文（内容を詳細にお願いします）

陳情の書式（例）

糸満市議会 議長 ×××殿	平成 年 月 日
請願(陳情)者住所	
請願(陳情)者連絡先	
請願(陳情)者氏名 印	
〇〇〇〇についての請願(陳情)書	
本文.....	
.....	

議会を傍聴してみませんか、どなたでも傍聴できます

3月定例会の日程は、FMたまん（76.3MHz）や市ホームページでお知らせしています。

傍聴を希望する方は、本会議当日、市役所4階本会議場までお越しください。

傍聴するにあたっては、議事に支障を来しますので私語を慎み、携帯電話のマナーを守りましょう。本会議中は庁舎1階ロビーのテレビでも放映しています。

詳しくは市議会事務局まで
(098-840-8100)

